



け 絢爛の山車

しずしずと

のへじ祇園まつり

祇園まつり

野辺地の祭りは浜町の宝船を先頭に豪華絢爛な人形飾りの山車がねり歩きます。山車からは優雅な祇園ばやし流れます。にぎやかな太鼓・笛・かねの神楽と山車を引く沖揚げ音頭などの芸能が心を踊らせる祭りです。



こ 子どもらの

冬の遊びは

ゲロ キンペイ

ゲロとキンペイ

女の子はゲロをはいて、雪の坂を立ち滑りやしやがみ滑りで友達とつながって滑り下ります。一人が転ぶとみんなも転んでしまいます。男の子はキンペイをはき、スケートのようにして固い雪の上を滑ります。昔の子ども達も冬も外で元気に楽しく遊んだものです。



さ 三百年咲き続ける

北限のエドヒガン

エドヒガン（町指定天然記念物）

愛宕公園の御膳水の左側に樹齢三百年の桜の木があります。高さは約十八メートル、幹の太さは約五・三メートルです。春には、ほかの桜より少し遅れて花をさかせます。エドヒガンという種類の桜は東北北部では数少ないことから、とても珍しくて大切にされています。



し 清水こんこん

北前船も用いた

水神様の水

水神様

野辺地湧を見下ろす丘に水神宮があります。丘のふもとに今でも清水がわいていて飲用水として利用されています。このわき水は北前船も使った大切な水でしたが、水がかれそうになったので、一八〇八年、高田屋嘉兵衛が宮を建てて水神様をまつると水が勢いよくわき出したと伝えられています。